

テーマ	達成指標	資料	目標値		目標値設定の考え方		
			現状	目標			
(概ね5歳) 妊産婦期・乳幼児期	乳歯むし歯の予防 け、口腔清掃の習慣づ	3歳児の一人平均むし歯数	3歳児歯科健康診査結果(毎年)	0.82本(H27)	0.58本以下	平成27年度全国値が0.58本であることを踏まえ、目標値を0.58本以下とする。 平成27年度全国値0.58本:宮城県36位	
		3歳児におけるむし歯のない人の割合	3歳児歯科健康診査結果(毎年)	77.1%(H27)	90%以上	国の基本的事項の目標値である90%以上を踏まえ、90%以上とする。 平成27年度全国値83.04%:宮城県77.07%	
		3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査(H27・33)	79.5%(H27)	94%以上	第1期の伸びを踏まえ、94%以上とする。	
		3歳児の間食として甘い食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ人の割合	幼児に関する歯科保健行動調査(H27・33)	29.2%(H27)	15%以下	第1期目標未達成であることから、15%以下とする。	
(概ね6歳~18歳) 学童期・思春期	永久歯むし歯と歯肉炎の予防	12歳児の一人平均むし歯数	学校保健統計調査(毎年)	1.2本(H28)	0.8本以下	平成28年度全国値が0.8本であることを踏まえ、目標値を0.8本以下とする。 平成28年度全国値0.8本:宮城県1.2本	
		12歳児におけるむし歯のない人の割合	学校保健統計調査(毎年)	57.4%(H28)	65.0%	国の基本的事項の目標値である65%以上を踏まえ、65%以上とする。 平成28年度全国値64.9%	
		12歳児における歯肉に異常のある人の割合	学校保健統計調査(毎年)	8.3%(H28)	4.1%以下	平成26年度全国値が4.1%であることを踏まえ、目標値を4.1%以下とする。 平成28年度全国値4.1%:宮城県46位	
		12歳児における要治療・要精検児童生徒の受診率	宮城県児童生徒の健康課題統計調査	今後把握	今後設定	ベースラインの数値について、今後把握した上で、目標を設定。	新規
		過去1年間に歯科医院や学校で歯磨きの個別指導を受けた人の割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査(H28)	44.3%(H28)	63%以上	第1期の伸びを踏まえ、63%以上とする。	
		フッ化物配合歯磨剤の使用割合	宮城県児童生徒の健康課題統計調査(H28)	96.3%(H28)	現状維持	現況値が高水準にあることから、現状維持とする。	
		学校における昼食後の歯みがきの実施率	宮城県児童生徒の健康課題統計調査	今後把握	今後設定	ベースラインの数値について、今後把握した上で、目標を設定。	新規
(概ね19歳~39歳) 青年期	歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査(H28・32)	49.1%(H28)	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。	
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)	25.5%(H28)	30%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である30%以上とする。	
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査(H28・34)	38.2%(H28)	60%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である60%以上とする。	
		喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査(H28・32)	59.9%(H28)	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。	

テーマ	達成指標	資料	目標値		目標値設定の考え方	
			現状	目標		
(概ね40歳～64歳) 壮年期	歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	56.6% (H28)	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H28・34)	34.1% (H28)	45%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である45%以上とする。
		歯間清掃用器具(デンタルフロスや歯間ブラシ等)を使用する人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H28・34)	53.8% (H28)	70%以上	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である70%以上とする。
		進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H28・34)	63.7% (H28)	40%以下	第1期目標未達成であることから、1期計画の目標値である40%以下とする。
		60歳で24本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	54.3% (H28)	70%以上	「健康日本21(第2次)」の目標値を参考とし、70%以上とする。
		喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	50.2% (H28)	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。
		80歳で20本以上歯を保持する割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	39.8% (H28)	50%以上	「健康日本21(第2次)」の目標値を参考とし、50%以上とする。
(概ね65歳～) 高齢期	口腔機能の維持・回復・口腔衛生の維持	かかりつけ歯科医を持つ割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	69.4% (H28)	72%以上	第1期の伸び率を踏まえ、72%以上とする。
		定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H28・34)	45% (H28)	60%以上	第1期目標未達成のため、1期計画の目標値である60%以上とする。
		進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケットを有する人)の人の割合	宮城県歯と口腔の健康実態調査 (H28・34)	63.3% (H28)	55%以下	第1期目標未達成のため、1期計画の目標値である55%以下とする。
		喫煙で歯周病にかかりやすくなると思う人の割合	県民健康栄養調査 (H28・32)	41.4% (H28)	100%	第1期計画の目標値を引き継ぎ100%とする。
		介護老人福祉施設での定期的な歯科検診実施率	老人福祉施設及び障害福祉サービス事業における歯と口腔の健康づくり取組状況調査 (H27・33)	39.1%	50%	国の基本的事項の目標値である50%を参考とし、50%とする。 (国は介護老人保健施設を含む。)
		障害児・者	障害児・者入所施設での定期的な歯科検診実施率	老人福祉施設及び障害福祉サービス事業における歯と口腔の健康づくり取組状況調査 (H27・33)	70.6%	90%

新規

新規